旭川 2022年8月1日 入札公告から適用 配点表 技術者育成型【チャレンジ型】

評価項目 大項目	中項目	小項目	評価基準		施工能力評価型 一般土木(河川・道路) 2．5億未満 施工能力評価型Ⅰ 1型① 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(河川・道路) 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型① 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(河川・道路) 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型② 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(農業) 2．5億未満 施工能力評価型Ⅰ 1型① 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(農業) 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型① 評価	配点	施工能力評価型 一般土木(農業) 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型② 評価	配点	施工能力評価型 舗装 2．5億未満 施工能力評価型Ⅰ 0.8億未満 1型① 評価	配点	施工能力評価型 舗装 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ 0.8億以上2.5億未満 Ⅰ型① 評価	配点	施工能力評価型 舗装 2．5億以上 施工能力評価型Ⅰ Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年度の同種工事の実績 同種性・立場	より同種性の高い工事において、監理(主任)技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	－																				
			より同種性の高い工事において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種性が認められる工事において、監理(主任)技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事																					
			同種性が認められる工事において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事																					
		過去10年度の北海道開発局発注工事の監理技術者又は主任技術者あるいは現場代理人の成績（当該工事と同じ工事区分の任意の1工事）	83点以上	－																				
			82点以上83点未満																					
			81点以上82点未満																					
			80点以上81点未満																					
			79点以上80点未満																					
			78点以上79点未満																					
			77点以上78点未満																					
			76点以上77点未満																					
			75点以上76点未満																					
			74点以上75点未満																					
			73点以上74点未満																					
			72点以上73点未満																					
			72点未満																					
		過去4年度の北海道開発局長等優良工事表彰の有無 ※舗装工事については、舗装工事のみを加点対象とする。	①局長表彰（同一事業部門限定） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞	－																				
			①旭川開発建設部長表彰(同一事業部門限定) ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞																					
		主任(監理)技術者の資格 ※追加項目(オプション)としては残すが、標準的には評価しない	技術士を有している又は1級土木経験年数5年以上 工種区分に応じて資格を追加する	－																				
			上記以外																					
		CPDへの取組	指定団体の一定数以上の認定あり	－																				
		施工監理能力の確認（書面）	当該工事での留意事項 3項目程度まで	－																				
	小計					0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
	企業（地域以外）	過去15年度の同種工事実績	より同種性の高い工事実績あり	－																				
			同種性が認められる工事の実績あり																					
		過去2年度の北海道開発局発注の全工事（舗装含む）成績の平均点（2年度対象。ただし、2年度の実績がない場合は4年度を対象。過去4年度の実績がない場合は6年度対象。過去6年度の実績が無い場合は8年度。過去8年度の実績が無い場合は10年度対象） ※舗装工事については、舗装工事のみの平均点とする。	83点以上	－																					
			82点以上83点未満																					
			81点以上82点未満																					
			80点以上81点未満																					
			79点以上80点未満																					
			78点以上79点未満																					
			77点以上78点未満																					
			76点以上77点未満																					
			75点以上76点未満																					
			74点以上75点未満																					
			73点以上74点未満																					
			72点以上73点未満																					
			72点未満																					
		過去2年度の北海道開発局長等優良工事表彰の有無（2年度対象）及び工事成績優秀企業認定の有無（1年度対象）、北海道開発局i-Con奨励賞（1年度対象）、国土交通省i-Construction大賞（2年度対象）（※局長表彰、旭川開発建設部長表彰、i-Con奨励賞、i-Con大賞の重複評価は行わない。） ※舗装工事については、舗装工事のみを加点対象とする。	局長表彰（同一事業部門限定）	－																					
			旭川開発建設部長表彰（同一事業部門限定）																					
			北海道開発局i-Con奨励賞																					
			国土交通省i-Construction大賞「国土交通大臣賞」																					
			国土交通省i-Construction大賞「優秀賞」																					
			工事成績優秀企業																					
		舗装施工管理技術者（日本道路建設業協会認定資格）の配置	1級×1＋2級×0．5	1.0以上																				
				1.0未満																				
		技能者の元請比率	元請比率=（元請の配置予定技能者数＋子会社の配置予定技能者数）／全配置予定技能者数	0.7以上	－																				
				0.7未満																				
		主要機械の元請比率	元請比率=（元請が保有している配置予定主要機械数＋子会社が保有している配置予定主要機械数＋元請が長期リースしている配置予定主要機械数）／全配置予定主要機械数	0.5以上	－																				
				0.5未満																				
		NETIS登録技術の活用（原則義務化部門は除く）	関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）の有無及び有用な新技術の当該工事への適用	－																				
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	○○事務所管内本店	－																				
			旭川開発建設部管内本店																					
			道内本店																					
			道内支店・営業所																					
		過去10年度の近隣地域(開発建設部内)での施工実績	あり	－																				
			なし																					
		維持工事の施工実績（道路部門のみ）	・工事区分が「一般土木」について、当該工事区間または箇所が年間維持除雪工事の区間内にある場合、その年間維持除雪工事(工事区分「維持」)の施工実績が連続5年以上 ・工事区分が「舗装」について、当該工事区間または箇所が年間舗装維持工事の区間内にある場合、その年間舗装維持工事(工事区分「維持」)の施工実績が連続5年以上	－																					
		過去3年度の社会資本の整備・管理に関するボランティア活動(農業は、農業施設の保全活動(2年間対象))又は災害活動	実績等が確認できること ※最大1点までとする	－																				
					・災害活動またはボランティア活動の記載はそれぞれ1件ずつ2件までとする。 ・農業組織の保全活動は2件まで記入できるものとする。 ・ただし、評価対象は1件のみ。																				
		災害協定の有無（当年度用）	防災協定が締結されている	－																				
		その他																						
	小計		一般土木の（ ）書きは道路部門限定			0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)		0.0 (0.0)
技術提案等	技術提案等	簡易な技術提案	施工上の課題に対する考え方等	必須		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0
		施工計画	施工計画が適切に記載されている	－																				
			施工計画が不適切である																					
		技術提案（段階選抜時）	高い効果が期待できる																					
			効果が期待できる																					
			一般的事項のみの記載となっている																					
		技術提案（段階選抜後）	高い効果が期待できる																					
			効果が期待できる																					
			一般的事項のみの記載となっている																					
		技術提案	施工上の課題に対し、最も優位な効果が期待できる																					
			施工上の課題に対し、優位な効果が期待できる																					
			施工上の課題に対し、効果が期待できる																					
			不適切ではないが、一般的事項のみの記載となっている																					
			技術提案が不適切である																					
ヒアリング	ヒアリング	監理能力	十分な監理能力が確認できる	－																				
			一定の監理能力が期待できる																					
			上記以外																					
		施工計画	施工計画の説明が適切である																					
			施工計画の説明が不適切である																					
		技術提案に対する理解度	提案を十分に理解している																					
			提案を理解している																					
			上記以外																					
減点項目		直近の措置	指名停止	必須	(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)		(−1.5)	
			文書注意		(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)	(−1.0)	(−1.5)
			口頭注意		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)		(−0.5)	
		修補請求	修補請求 （低入札工事であった場合は下段の点数）		(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)	(−0.5) (−1.0)	(−1.0)
		賃上げ未実施企業	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置 ※技術提案評価型は「段階選抜後」に減点		(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)	(−3.0)
配点合計		技術提案等			20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0		20.0	
		技術者																						
		企業																						
		企業(地域)	一般土木の（ ）書きは道路部門限定																					
		合計	一般土木の（ ）書きは道路部門限定																					
賃上げを実施する企業に対する加点措置			賃上げの実施を表明した企業等を評価する。 （対前年度または前年比で、従業員に右記を表明している場合） ※技術提案評価型は「段階選抜後」に加点	必須	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	